

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	山国川戸原地区災害復旧測量設計業務
業 務 概 要	本業務は、令和5年7月出水で被災を受けた河川管理施設において、災害復旧のための測量設計を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 山国川河川事務所長 中元 道男 中津市大字高瀬1851-2
契 約 年 月 日	令和 5年 7月24日
契 約 業 者 名	松本技術コンサルタント（株）
契 約 業 者 の 住 所	大分県中津市大字上池永1285-10
契 約 金 額	8,965,000円（税込み）
予 定 価 格	9,020,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙随意契約理由書のとおり
業 務 場 所	大分県中津市戸原地先
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 5年 7月24日
履 行 期 間 (至)	令和 5年11月30日
備 考	入札情報サービス（PPI） (https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

随意契約理由書

1. 件名 山国川戸原地区災害復旧測量設計業務

2. 履行場所 大分県中津市戸原地先

3. 契約の相手方

名称 松本技術コンサルタント（株）

住所 大分県中津市大字上池永 1 2 8 5 - 1 0

電話 0 9 7 9 - 2 3 - 3 6 3 6

4. 随意契約適用法令

会計法第 2 9 条の 3 第 4 項及び予算決算及会計令第 1 0 2 条の 4 第 3 号

5. 当該案件の目的、内容及び随意契約に付する理由

1) 目的・内容

本業務は、令和 5 年 7 月 1 0 日の梅雨前線の洪水にて被災した、戸原地区（山国川右岸 22k600～22k850 付近）被災箇所の災害復旧にあたり、測量調査及び設計を行うものである。

2) 理由

本業務の目的を達成するためには、被災箇所の迅速な把握が必要不可欠であり、このため現地に早急に入り測量調査を実施する必要がある。

松本技術コンサルタント（株）は山国川河川事務所が管理する直轄区間において発生した緊急的な応急対策の業務（測量・設計）に関し、これに必要な組織、災害調査の能力等の確保を定め、災害の拡大防止と被害施設の早期復旧に資することを目的として令和 5 年 3 月 1 7 日に「山国川河川事務所管内における災害時等応急対策設計業務に関する基本協定書」を締結している。

また、上記相手方は過年度に当該地先の測量・設計等の業務を行った実績を有していることから、当該地区の現場状況等を熟知している。

以上のことから、松本技術コンサルタント（株）が本業務を遂行するうえで最も適した契約相手と判断されることから、会計法第 2 9 条の 3 第 4 項及び予算決算及会計令第 1 0 2 条の 4 第 3 号により随意契約を締結するものである。

（随意契約理由書作成者）

山国川河川事務所 管理課長